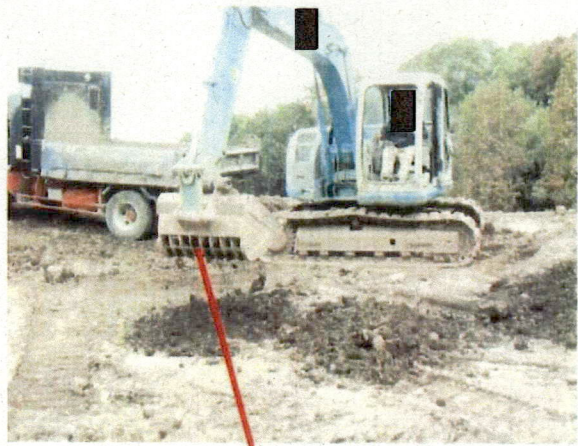


監視指導状況報告書

1 監視指導年月日	平成22年11月17日(水) 10:00~17:00
2 監視員	■■■■■
3 業者氏名	■■■■■
4 業者住所	伊豆山赤井谷残土処分地、伊豆山がれき置場
5 立会者	重機オペレーター ■■■■■ 従業員1名(トラック運転) 熱海市まちづくり課 ■■■■■ 他1名
6 現地の状況	<p>①赤井谷残土処分地</p> <ul style="list-style-type: none"> ■■■■■からの連絡で、本日伊豆山の木くずの山を撤去することなので、立会いのため現地立入を行った。 現地には、重機オペの■■■■■と■■■■■の部下にあたる■■■■■の社員が1名いたが、■■■■■や■■■■■は不在。■■■■■は別の現場での仕事のため、■■■■■は母の具合が急遽悪くなり病院に行ったため、それぞれこられないとの説明あり。 ■■■■■がスケルトンのついた重機の爪で木くず混じりの土を篩い、木くずのみを■■■■■のトラックに積み伊豆山のがれき置場に運ぶということで作業を開始したが、スケルトンの目が大きすぎて、篩うと土と共に木くずも落ちてしまった。作業を中断させ、もっと目の小さいものがないか確認するよう依頼したが、■■■■■従業員の話ではすぐには手に入らないとのことだったので、対応を協議するためその場で■■■■■に電話し話をした。 ■■■■■からは「土と混ざった状態のまま、がれき置場に運びたい、業者に依頼する都合を考えるとがれきと一緒に篩う作業もしたほうがよい」とことだった。この場で篩ったほうがよいのではないかと指導したが聞き入れなかったため、■■■■■の申し出のとおり作業を進めさせた。 約11時から16時30分ぐらいの間で、約10分おきに31台(4tトラック)の木くず混じり土砂を運び出したが、すべての土砂を運び出すことができなかった。 残りの作業のスケジュールを確認するため、再び■■■■■に電話したところ、明日トラックが手配できるかどうかはすぐにはわからないとのことだったので、明日の朝連絡をもらうこととした。 <p>②がれき置場</p> <ul style="list-style-type: none"> がれき置場は、前からあった廃棄物を脇によせ、通路から中央部分にスペースを作った状態になっており、そこに残土処分地から運び出した木くず混じりの土を置いていった。 運び込まれた土を観察すると、木くず以外にもウレタン、金属くず、毛布など、様々な廃棄物が混ざっていた。
7 今後の対応	<ul style="list-style-type: none"> 残りの撤去(移動)作業に立ち会う。

最初、ブルーの重機で篩い作業を行ったが、爪の篩い目から木くずがでてしまった。



普通の爪の黄色い重機でトラックへの積み込み作業を行った。



伊豆山のがれき置場 正面から撮影（搬入前 真ん中の廃棄物をあらかじめ重機で周辺によせていた）



伊豆山のがれき置場 入口向かって右方向から撮影
（搬入後 真ん中の色の違う部分が運び込まれた木くず混合土）



木くずの土の中に入っているもの
 廃プラ様の丸いもの



ウレタン



廃プラ、木の板



◎ 区 分

排出事業所	製造業	多量排出事業所		その他	○
		その他			
	建設業	多量排出事業所		し尿処理施設	
		その他		ごみ処理施設	焼却 埋立 その他
	特別管理産業廃棄物排出事業所				
	下水処理施設				
	埋設地を有する事業所 その他			その他処理施設	
産廃処理業者	収集運搬	特管物以外		◎産業廃棄物処理施設	
		特管物		許可対象 中間処理施設	
	中間処分	特管物以外		最終処分 安定型	
		特管物		管理型	
	最終処分	特管物以外		遮断型	
	特管物		許可対象外 中間処理施設		